

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【公表番号】特表2020-502021(P2020-502021A)

【公表日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-529177(P2019-529177)

【国際特許分類】

C 03B 7/22 (2006.01)

C 03B 17/04 (2006.01)

【F I】

C 03B 7/22

C 03B 17/04 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月25日(2020.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

図3を参照すると、図2A～Cの各例(A)、(B)、(C)について、ドロー高さ位置Xに対する温度変化のプロット60を示している。位置Xは、ベル部からの距離であり、そこでは、ガラス温度は、一定に保たれ、時間の経過と共に変化しない。位置Xにおいて、そのようなガラス温度変化を、経時測定している。図から分かるように、長い方のマッフル部154cの方が、短い方のマッフル部154a、154bより、ベル部からの距離Xに亘って、ガラス温度プロファイルが安定している(0.1未満)。実際、長い方のマッフル部154cは、0.1未満など、約0.5未満の温度変化を有し、一方、短い方のマッフル部154aは、0.5より大きい温度変化を有する。

【手続補正2】

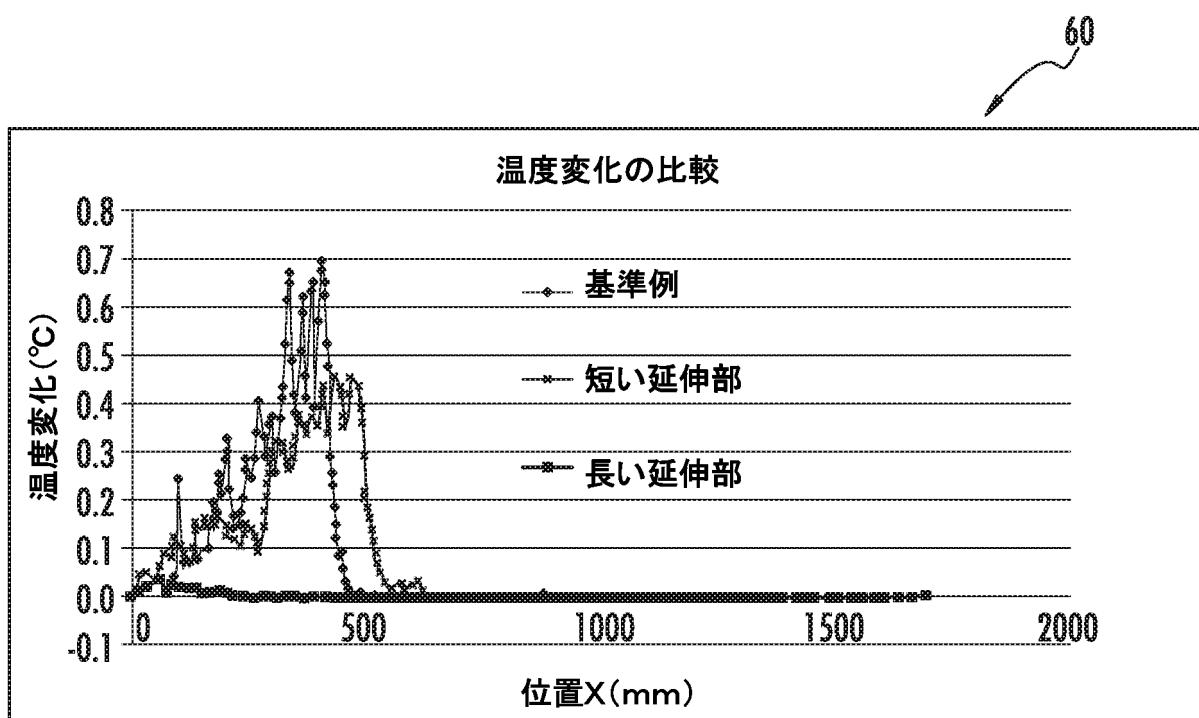
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3】



【手続補正3】

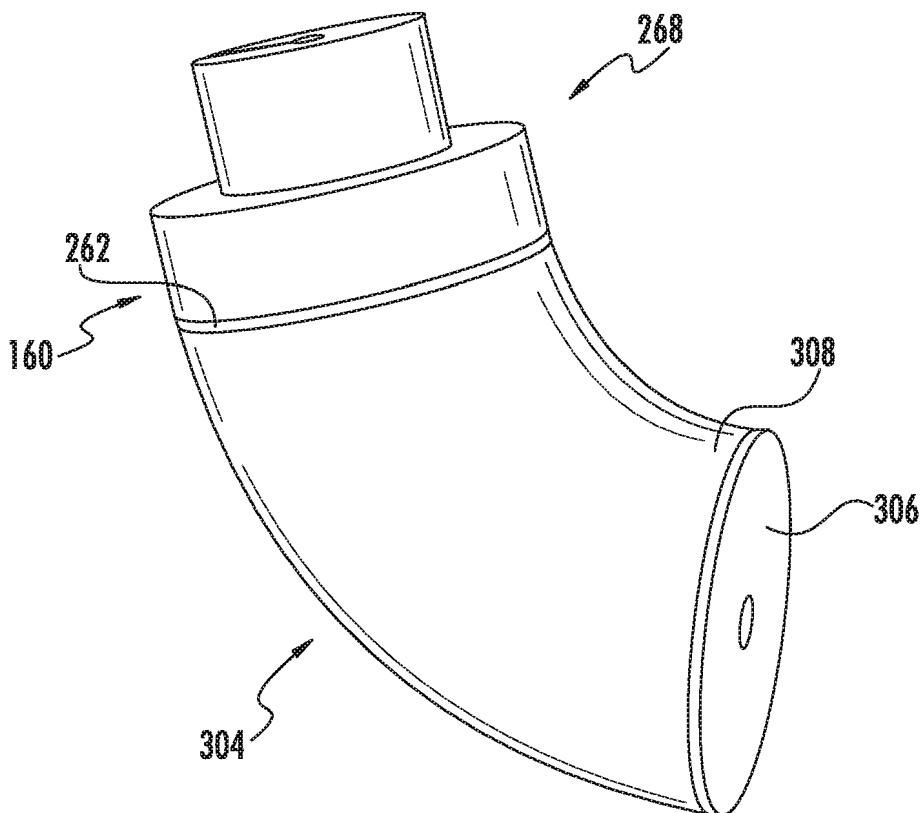
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図13】



【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 4】

